## (19) **日本国特許庁(JP)**

# (12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2006-338987 (P2006-338987A)

(43) 公開日 平成18年12月14日 (2006. 12. 14)

(51) Int.C1.	F 1	テーマコ	ード (参考)	
HO5B 33/26	<b>(2006.01)</b> HO5B	33/26 Z 3 K O O	7	
HO5B 33/02	<b>(2006.01)</b> HO5B	33/02 5 C O 9	4	
HO1L 51/50	( <b>2006.01)</b> HO5B	33/14 A		
GO9F 9/30	( <b>2006.01</b> ) GO9F	9/30 3 6 5 Z		
HO1L 27/32	(2006.01)			
	•	審査請求 未請求 請求項の数 1 (	OL (全5頁)	
(21) 出願番号	特願2005-161050 (P2005-161050)	(71) 出願人 000004329		
(22) 出願日	平成17年6月1日 (2005.6.1)	日本ビクター株式会社		
, ,	,	神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12		
		番地		
		(72) 発明者 柳生 慎悟		
		神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12		
		番地 日本ビクター株式会社内		
			00 DB03	
			27 DB01 EA07	
		FB20		
		. 223		

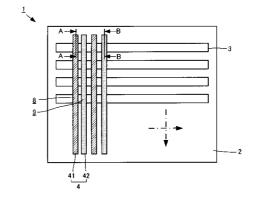
## (54) 【発明の名称】有機ELディスプレイ

## (57)【要約】

【課題】明るい環境下でも十分な視認性を有する表示を 行うことができ、かつ薄くてコンパクト化な有機 E L ディスプレイを提供する。

【解決手段】画像情報や文字情報を表示させる有機 E L ディスプレイ1において、共通透明基板2上に水平方向に配列された複数の陽極3と、複数の陽極3と所定の間隔を有し、かつ複数の陽極3に直交する方向に配列された第1陰極41と第2陰極42を1組とする複数の陰極4と、複数の陽極3と第1陰極41との交差部にあって、かつこれらの間に形成された有機 E L 層7と、複数の陽極3と第2陰極42との交差部にあって、かつこれらの間に設けられたスペーサ5とを有し、第2陰極42は、複数の陽極3に対して垂直方向に上下動する弾性体からなる。

【選択図】 図1



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項1】

画像情報や文字情報を表示させる有機ELディスプレイにおいて、

共通透明基板上に水平方向に配列された複数の陽極と、

前記複数の陽極と所定の間隔を有し、かつ前記複数の陽極に直交する方向に配列された第1除極と第2除極を1組とする複数の陰極と、

前記複数の陽極と前記第1陰極との交差部にあって、かつこれらの間に形成された有機 EL層と、

前記複数の陽極と前記第2陰極との交差部にあって、かつこれらの間に設けられたスペーサとを有し、

前記第2陰極は、前記複数の陽極に対して垂直方向に上下動する弾性体からなることを特徴とする有機ELディスプレイ。

## 【発明の詳細な説明】

## 【技術分野】

#### [00001]

本発明は、屋外での視認性を向上させた有機 E L ディスプレイ(有機エレクトロルミネッセンスディスプレイ)に関するものである。

## 【背景技術】

## [0002]

有機 E L 素子は、高速応答性を有し、視野角依存性のない光を低消費電力で発光することができるので、表示素子として携帯端末機器やパーソナルコンピュータのディスプレイ等に応用することが検討され、車載オーディオ用表示パネルにはモノカラーを部分的に組み合わせたエリアカラーの表示素子として実用化されている。

#### [0003]

有機EL素子の赤(R)、緑(G)、青(B)に対応した表示素子を組み合わせれば、フルカラー表示も可能であることから低電圧駆動で高輝度発光する高性能の有機ELディスプレイについての検討が種々なされている。

## [0004]

このような有機ELディスプレイは、特許文献1に記載されている。

即ち、特許文献 1 には、携帯電話のような移動体端末電子機器において、視認性に優れ高精細な表示を可能とする有機 E L 表示部と消費電力を低く抑えることができる半透過型或いは反射型の液晶表示部を備えることにより、低消費電力化を図ると共に情報の種類や状況に応じた表示装置の使い分けができることが記載されている。

【特許文献1】特開2002-304136号公報

## 【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

## [0005]

しかしながら、有機ELディスプレイに用いられる有機EL素子は、自発光素子であるので、明るい環境下では十分なコントラストが得られず、視認性が極端に低下するといった問題があった。

また、携帯電話としては、表示部の両面に表示パネルを設け、一方の表示パネルでは、 メッセージ性の高い表示を行わせ、他方では、画像情報を表示させるといったものも商品 化されている。表示パネルは、情報表示を行うための一対の電極が必要であることから、 厚さ方向に4枚の電極を備える必要がある。このため、全体厚さが厚くなり、薄くてコン パクト化が図れないといった問題があった。

#### [0006]

そこで、本発明は、前述の課題に鑑みて提案されるものであって、明るい環境下でも十分な視認性を有する表示を行うことができ、かつ薄くてコンパクト化な有機 E L ディスプレイを提供することを目的とする。

10

20

30

40

## 【課題を解決するための手段】

## [ 0 0 0 7 ]

本発明は、画像情報や文字情報を表示させる有機ELディスプレイにおいて、共通透明 基板上に水平方向に配列された複数の陽極と、前記複数の陽極と所定の間隔を有し、かつ 前記複数の陽極に直交する方向に配列された第1陰極と第2陰極を1組とする複数の陰極 と、前記複数の陽極と前記第1陰極との交差部にあって、かつこれらの間に形成された有 機 E L 層と、前記複数の陽極と前記第 2 陰極との交差部にあって、かつこれらの間に設け られたスペーサとを有し、前記第2陰極は、前記複数の陽極に対して垂直方向に上下動す る弾性体からなることを特徴とする有機ELディスプレイを提供する。

#### 【発明の効果】

[00008]

本発明によれば、共通透明基板上に水平方向に配列された複数の陽極と、前記複数の陽 極 と 所 定 の 間 隔 を 有 し 、 か つ 前 記 複 数 の 陽 極 に 直 交 す る 方 向 に 配 列 さ れ た 第 1 陰 極 と 第 2 陰極を1組とする複数の陰極と、前記複数の陽極と前記第1陰極との交差部にあって、か つ こ れ ら の 間 に 形 成 さ れ た 有 機 E L 層 と 、 前 記 複 数 の 陽 極 と 前 記 第 2 陰 極 と の 交 差 部 に あ って、かつこれらの間に設けられたスペーサとを有し、前記第2陰極は、前記複数の陽極 に対して垂直方向に上下動する弾性体からなるので、明るい環境下でも十分な視認性を有 する表示を行うことができ、かつ薄くてコンパクト化できる。

【発明を実施するための最良の形態】

[0009]

本発明の実施の形態について図面を参照しながら説明する。

図1は、本発明の実施の形態に係る有機ELディスプレイを示す平面図である。

図2は、図1のAA断面図である。図3は、図1のBB断面図である。

[0010]

図1に示すように、本発明の実施の形態に係る有機ELディスプレイ1は、共通透明基 板 2 上に水平方向に複数の陽極 3 が配列され、この複数の陽極 3 に垂直な方向に複数の陰 極 4 が配列されている。複数の陰極 4 は、一対の第 1 陰極 4 1 と第 2 陰極 4 2 とからなる 。 図 2 に示すように、 複数 の 陽 極 3 と第 1 陰 極 4 1 との交差部にあって、かつこれらの間 には、有機EL層5がマトリクス状に形成されている。また、図3に示すように、複数の 陽極3と第2陰極42との交差部にあって、かつこれらの間には、スペーサ5が形成され 、 複 数 の 陽 極 3 と 第 2 陰 極 4 2 と の 間 に 空 隙 6 を 有 し て い る 。

[0011]

そして、共通透明基板 2 と、陽極 3 と、第 1 陰極 4 1 と、有機 E L 層 7 とで有機 E L 素 子8を構成している。

有機EL層7は、複数の陽極3上に正孔輸送層71、発光層72、電子輸送層73が順 次積層された構成を有している。

[0012]

陽極3としては、5eV前後の仕事関数を有する光透過性電極からなり、例えばインジ ウム-スズ酸化物(以下、ITOという)を用いることができる。

正孔輸送層71としては、例えば、アリールジアミン化合物(以下、TPDという)を 用いることができる。

[ 0 0 1 3 ]

発光層72としては、蛍光性を有する高分子材料から低分子材料、金属錯体まで幅広く 用いることができ、例えば、トリス(8-キノリノール)アルミニウム有機金属錯体(以下 、単にAla3という)を用いることができる。Ala3は、電子輸送性のため電子輸送 層と兼用することもできる。

陰極41は、小さい仕事関数を有する銀・マグネシウム合金を用いることができる。

また、陽極3と、上下動する第2陰極42と、スペーサ5とでMEMS(Micro Electro Mechanical Systems)素子9を構成している。第2 10

20

30

40

50

陰極42は、図示しない駆動部により、複数の陽極3に対して垂直方向に上下動する弾性体からなっている。

MEMS素子9は、陽極3と第2陰極42とでフィゾー干渉計を構成し、透明基板2側から白色光を照射して、スペーサ5の厚さに対応した陽極3と第2陰極42の間で干渉することにより強められ、共通透明基板2側から出射する発光色のみを取り出して表示を行うことができるものである。

このため、カラー表示を行うことができるように、スペーサ 5 は、有機 E L ディスプレイ 1 内で 3 原色光の干渉光が得られるように厚さを規則的に変化させてある。

#### [0015]

次に、この動作について説明する。

まずは、複数の有機EL素子8を動作させる場合について説明する。

図示しない駆動回路により、複数の陽極3と第1陰極41とを順次走査し、有機EL層7に電流を流して、有機EL層7の発光層に対応した発光色を共通透明基板2側から取り出して、この文字や画像情報を表示させることができる。それぞれの電極に印加する電圧は、例えば、陽極3は、+5V、第1陰極41は、グランド電位である。

#### [0016]

次に、MEMS素子9を動作させる場合について説明する。

図示しない駆動回路により、複数の陽極3と第2陰極42とを順次走査し、陽極3と第2陰極42との間で引力が作用する場合には、空隙6は存在しないため、透明基板2側から光を照射しても第2陰極42で反射されて戻るだけであるので、発光はなく、黒モードとなる。陽極3と第2陰極42との間で斥力が作用する場合には、スペーサ5の厚さによって決められた空隙6に応じた干渉光を取り出すことができるため、発光色を得ることができる。

カラー表示は、3原色光が得られるMEMS素子9を選択することによって、得られる

## [0017]

陽極 3 と第 2 陰極 4 2 との間で引力を作用させる場合には、例えば、陽極 3 は、 + 5 V 、第 2 陰極 4 2 は、 0 V であり、陽極 3 と第 2 陰極 4 2 との間で斥力を作用させる場合に は、陽極 3 は、 + 5 V 、第 2 陰極 4 2 は、 + 5 V である。

#### [0018]

以上のように、複数の陽極3と第1陰極41或いは第2陰極42を順次走査して、有機EL素子8或いはMEMS素子9を選択的に表示し、共通透明基板2から情報を取り出すことができるので、コンパクトで薄型の有機ELディスプレイを得ることができる。

## [0019]

また、外部環境が暗い時だけ有機 E L 素子 8 を駆動させて表示を行い、明るい時はM E M S 素子 9 を用いることにより、電力の省力化を図ることができる。

有機 E L 素子 8 は、第 1 陰極 4 1 で反射させて共通透明基板 2 側から発光させることができるので、共通透明基板 2 側から直接得られる光に加えて第 1 陰極 4 1 で反射されて戻ってきた光も発光に寄与することになるため、明るい環境下でも十分な視認性を有する表示を行うことができる。

## [ 0 0 2 0 ]

更に、第1陰極41の光透過率を向上させた材料を用いることにより、有機 E L 素子7からの発光は、第1陰極41側から取り出し、M E M S 素子9からの発光は、共通透明基板2側から取り出すことができるので、第1陰極41側で画像情報を表示させ、共通透明基板2側で使用者の自由度を増すことができる。

## 【図面の簡単な説明】

#### [0021]

【図1】本発明の実施の形態に係る有機ELディスプレイを示す平面図である。

【 図 2 】 図 1 の A A 断 面 図 で あ る。

【図3】図1のBB断面図である。

10

20

30

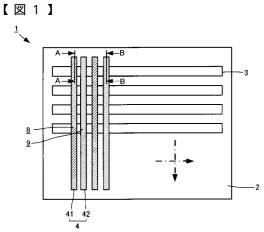
40

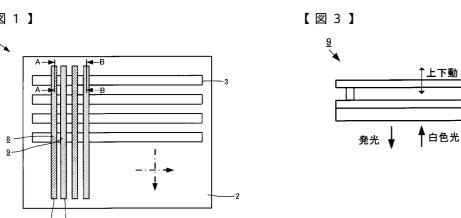
50

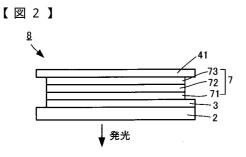
# 【符号の説明】

## [0022]

1 ... 有機 E L ディスプレイ、 2 ... 共通透明基板、 3 ... 陽極、 4 ... 陰極、 4 1 ... 第 1 陰極、 4 2 ... 第 2 陰極、 5 ... スペーサ、 6 ... 空隙、 7 ... 有機 E L 層、 7 1 ... 正孔輸送層、 7 2 ... 発光層、73...電子輸送層、8...有機EL素子、9...MEMS素子









专利名称(译)	有机EL显示屏			
公开(公告)号	JP2006338987A	公开(公告)日	2006-12-14	
申请号	JP2005161050	申请日	2005-06-01	
[标]申请(专利权)人(译)	日本胜利株式会社			
申请(专利权)人(译)	日本有限公司Victor公司			
[标]发明人	柳生慎悟			
发明人	柳生 慎悟			
IPC分类号	H05B33/26 H05B33/02 H01L51/50 G09F9/30 H01L27/32			
FI分类号	H05B33/26.Z H05B33/02 H05B33/14.A G09F9/30.365.Z G09F9/30.365 H01L27/32			
F-TERM分类号	3K007/AB18 3K007/BA06 3K007/CC00 3K007/DB03 5C094/AA06 5C094/AA15 5C094/BA27 5C094 /DB01 5C094/EA07 5C094/FB20 3K107/AA01 3K107/BB01 3K107/CC32 3K107/CC43 3K107/DD10 3K107/DD28 3K107/DD30 3K107/EE65			
外部链接	Espacenet			

## 摘要(译)

解决的问题:提供一种薄而紧凑的有机EL显示器,即使在明亮的环境下也能够进行具有足够可视性的显示。 在用于显示图像信息或文字信息的有机EL显示器(1)中,在同一透明基板(2)上沿水平方向排列的多个阳极(3),具有预定间隔的多个阳极(3)和多个 在多个阳极3和第一阴极41的交点处,多个阴极4具有第一阴极41和第二阴极42,该第一阴极41和第二阴极42在与阳极3正交的方向上设置为一组。 有机EL层7形成在多个阳极3和第二阴极42之间并在其处相交,并且具有设置在它们之间的间隔物5,即第二阴极42。 它由相对于多个阳极3垂直移动的弹性体制成。 [选型图]图1

